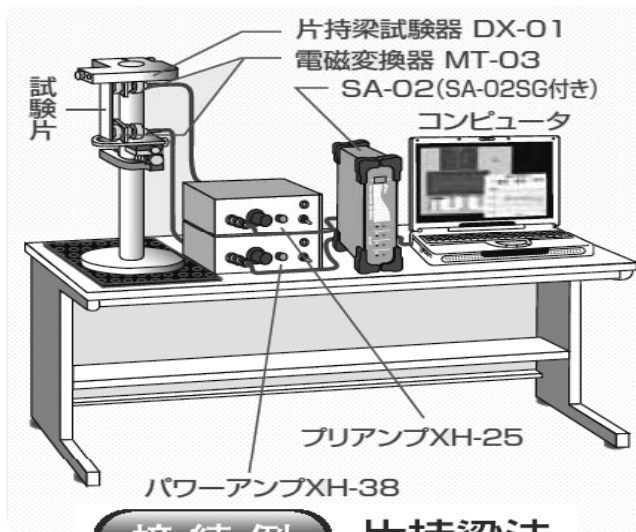


損失係数測定システム

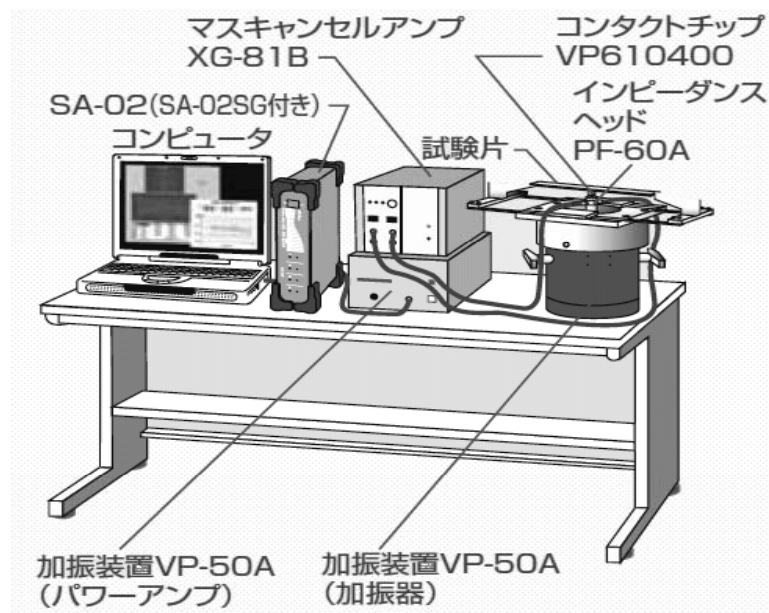
半値幅法による損失係数測定

制振鋼板、制振合金、プラスチック、ゴム、アスファルトなどの制振材料は、自動車、家電製品、OA機器など多くの分野で使用され、騒音・振動の低減に効果をあげています。本システムは、多チャンネル分析処理器 SA-02 を用いて、中央加振法または片持梁法により周波数応答関数を測定し、その共振特性から半値幅法により制振材料の損失係数 η 、ヤング率 E （またはせん断弾性係数 G ）を求めます。

また、恒温槽温度制御を含めた自動測定が可能です。



接続例 片持梁法



接続例 中央加振法